

いきいき暮らそう!

住まいから考える健康セミナー

＝ながのヒートショックキャンペーン＝長野会場のご案内

厳しい冬がやってきました。寒さで引きこもりがちになり、運動不足で気分も滅入りがちです。また、浴室などでの気温の急激な変化でおきるヒートショックは冬に多く、その死者数は交通事故死者を大きく上回り、年間17,000人(H27 東京都健康長寿医療センター研究所報告)といわれています。そこで『いきいき暮らそう!住まいから考える健康セミナー』を開催しますので、ぜひお越しいただき、寒い冬を元気でいきいき健康に暮らすにはどうしたらいいのか、共に考えましょう。



受講料
無料

2019年 2月23日(土)

〈13:00～16:00〉

メルパルク長野
メルパルクホール

長野市鶴賀高畑752-8
TEL.026-225-7800

- ①演 題：健康長寿を創りましょう
講 師：星 旦二 首都大学東京名誉教授
- ②演 題：高断熱リフォーム
3,000円のセルフから2,000万円のフルコースまで
講 師：松尾和也 松尾設計室代表
- ③演 題：建築物の省エネ改修サポート制度について
講 師：長野県環境部環境エネルギー課職員

ほし たんじ
星 旦二氏 首都大学東京名誉教授 放送大学客員教授



1950年、福島県生まれ。
福島県立医科大学を卒業、東京大学で医学博士号を取得。東京都衛生局、厚生省国立公衆衛生院などの勤務を経て現職。公衆衛生を主要テーマとして、「健康長寿」に関する研究と主張を続ける。近著に「ピンピンコロリの新常識」(主婦の友社・2018年)

まつお かずや
松尾和也氏 (株)松尾設計室 代表取締役
パッシブハウスジャパン理事 JIA登録建築家 APECアーキテクト



1975年、兵庫県出身。九州大学工学部建築学科卒業。
「健康で快適な省エネ建築を経済的に実現する」ことをモットーに設計活動の他、住宅専門紙への連載や「断熱」「省エネ」に関する講演も行っている。また、ドイツの最先端省エネ建築の考え方を日本の気候条件に合わせる形で普及促進活動を行っている。
著書として「ホントは安いエコハウス」「新しい家づくりの教科書」「これからのリノベーション」がある。

主催 一般社団法人長野県建築士会
長野県ヒートショック啓発推進委員会

共催 長野県・一般社団法人長野県環境保全協会

定員 各会場とも200名(定員になり次第締め切ります。)

申込先 一般社団法人長野県建築士会事務局又は
建築士会事務所へ電話又は FAX、Mail でお申込ください。

照会先 一般社団法人長野県建築士会 TEL.026-235-0561 fax.026-232-2588
Mail:n-shikai@avis.ne.jp

裏面に松本会場案内があります。▶

「いきいき暮らそう!住まいから考える健康セミナー」参加申込書

ご希望の会場 (該当欄に○を)		2月23日(土) 長野会場	2月11日(月) 松本会場
お名前		年 代	20代・30代・40代・50代・60代・70代以上
ご住所	戸建て・集合住宅(マンション・アパート等)		
電 話			

どこでこのセミナーを知りましたか。 チラシ・新聞・ホームページ・SNS・テレビ・家族・友人・その他